

決 算 報 告 書

(第 5 期)

自 2020 年 1 月 1 日

至 2020 年 12 月 31 日

株式会社 Robot Home

東京都渋谷区恵比寿南3丁目4番14号

オーベル代官山 2F

貸借対照表

2020年12月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 261,291,069】	【流動負債】	【 60,999,800】
現金・預金合計	163,019,345	買掛金	308,000
売掛金	68,428,774	未払金	11,059,100
商品	18,714,370	未払費用	842,201
前払費用	1,213,699	預り金	1,615,649
立替金	635,896	賞与引当金	1,744,000
未収入金	8,720,624	前受収益	118,250
未収法人税等	558,361	未払法人税等	1,536,900
【固定資産】	【 4,936,000】	未払消費税等	43,775,700
(投資その他の資産合計)	(4,936,000)		
敷金	107,000	負債の部合計	60,999,800
繰延税金資産(固)	4,829,000		
		純資産の部	
		【株主資本】	【 205,227,269】
		(資本金)	(255,000,000)
		資本金	255,000,000
		(資本剰余金)	(245,000,000)
		資本準備金	245,000,000
		(利益剰余金)	(Δ294,772,731)
		繰越利益剰余金	Δ294,772,731
		純資産の部合計	205,227,269
資産の部合計	266,227,069	負債及び純資産の部合計	266,227,069

損 益 計 算 書

科 目	金 額	額
		円
【純 売 上 高】		
売 上 高	166,761,637	
売上高(TATERU)	474,224,023	640,985,660
【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	374,658,000	
仕入高(TATERU)	5,846,464	
仕 入 高	111,835,084	
商品廃棄損	1,452,300	
他勘定振替	△2,758,259	
期末商品棚卸高	18,714,370	
合 計	(472,319,219)	472,319,219
売上総利益		(168,666,441)
【販売費及び一般管理費】		106,059,942
営業利益		(62,606,499)
【営業外収益】		
受取利息	1,711	
雑収入	516,869	518,580
【営業外費用】		
支払利息	4,238,356	
雑損失	128,000	4,366,356
經常利益		(58,758,723)
税引前当期純利益		(58,758,723)
法人税等		290,000
法人税等調整額		△4,829,000
当期純利益		(63,297,723)

販売費及び一般管理費

科 目	金 額	円
広 告 宣 伝 費	2,097,805	
外 注 費	14,444,617	
荷 造 運 賃	471,588	
販 売 促 進 費	534,102	
役 員 報 酬	12,000,000	
給 料 手 当	50,768,626	
賞 与	7,055,829	
雑 給	3,041,024	
法 定 福 利 費	9,603,181	
福 利 厚 生 費	120,000	
賞与引当金繰入額	1,744,000	
出 向 人 件 費	△33,631,594	
地 代 家 賃	8,736,000	
賃 借 料	9,149,710	
リ ー ス 料	504,000	
修 繕 費	567,123	
事 務 用 品 費	110,976	
消 耗 品 費	2,877,924	
水 道 光 熱 費	△1,204	
旅 費 交 通 費	1,889,478	
支 払 手 数 料	4,264,332	
租 税 公 課	2,872,465	
交 際 費	19,736	
通 信 費	1,309,250	
諸 会 費	35,955	
車 両 費	19,217	
会 議 費	4,305	
支 払 報 酬 料	3,983,543	
研 究 開 発 費	1,229,750	
雑 費	238,204	
販売費及び一般管理費		(106,059,942)

株主資本等変動計算書

自 2020 年 1 月 1 日 至 2020 年 12 月 31 日 単位 円

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	255,000,000	245,000,000	245,000,000	△358,070,454	△358,070,454	141,929,546	141,929,546
当期変動額							
当期純損益金				63,297,723	63,297,723	63,297,723	63,297,723
当期変動額合計				63,297,723	63,297,723	63,297,723	63,297,723
当期末残高	255,000,000	245,000,000	245,000,000	△294,772,731	△294,772,731	205,227,269	205,227,269

個 別 注 記 表

自 2020 年 1 月 1 日

至 2020 年 12 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）

イ 時価のないもの

移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価格は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しています。ただし、原材料は最終仕入原価法を採用しています。

（会計方針の変更）

従来商品については最終仕入原価法による原価法を採用していましたが、当期から総平均法による原価法に変更しました。この変更による影響は軽微です。

2. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（付属設備を除く。）は定額法）を採用しています。

② 無形固定資産

定額法を採用しています。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式（又は税込方式）によっています。